



# 謎解き

蟹江町出身のミステリー作家 小酒井不木の  
ショートムービーロケ地をめぐる

in 蟹江町

ロケ地をめぐる  
蟹江町の素敵な風景を  
見つけよう!

#蟹江町謎解きフォトラリー



祭人  
Instagram

# フォトラリー

開催期間

2021年 10月1日(金) ~ 12月26日(日)  
9時30分~16時

※蟹江町観光交流センター 祭人の  
休館日は開催していません。

**参加  
無料**



フボクくん

※蟹江町出身の探偵小説家  
小酒井不木 (こさかいふぼく)  
を元にしたオリジナルキャ  
ラクターです。

スタート&ゴール 蟹江町観光交流センター 祭人

会場 愛知県蟹江町内一円 参加費 無料

※周遊距離: 約5キロ~



## 参加方法

**1** ロケ地をめぐる  
写真を撮る



スマートフォンなどでロケ地  
4か所の写真を撮ってね。

**2** 謎を解く

謎解き問題



謎解きポイントで謎を解いて  
シークレットポイントを見つけよう!

**3** シークレットポイントの  
写真を撮る



写真が撮れたらゴールの祭人へ!

**4** 賞品をゲット!



ロケ地4か所でクリア賞!  
ロケ地4か所とシークレットポイント  
でコンプリート賞を進呈します!

●マスクを必ず着用し、新型コロナウイルス感染防止対策にご協力ください。

主催 蟹江町役場 政策推進室ふるさと振興課

問合せ先 蟹江町観光交流センター 祭人(さいと)

蟹江町大字須成字川西上 371 番地

TEL・FAX : 0567-58-3310

E-mail : saito@funai-as.co.jp

開館時間: 9時 ~ 17時

休館日: 月曜日、年末年始 ※月曜日が祝日の場合は翌平日

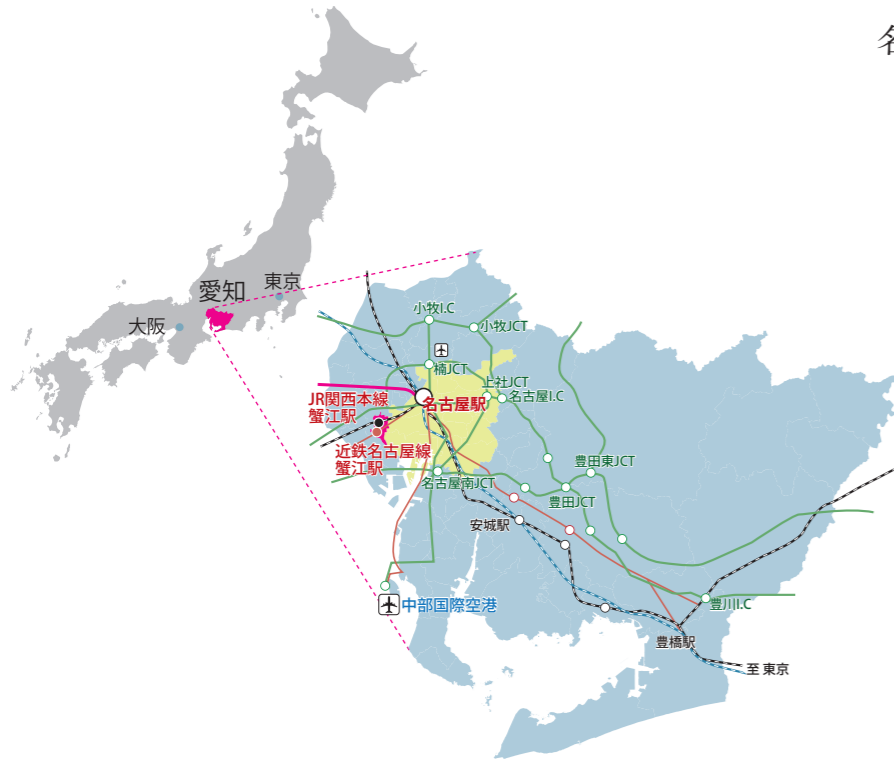




# 最高のロケーション

愛知県蟹江町は、日本の真ん中にある名古屋市から電車で約10分の位置にあり、ロケ地としては大都会に近く、最高のロケーションといえます。

名古屋の西隣。移動に便利な蟹江町。



## 電車で

- 近鉄名古屋線 名古屋駅 ← 約8分 → 蟹江駅
- JR関西本線 名古屋駅 ← 約10分 → 蟹江駅

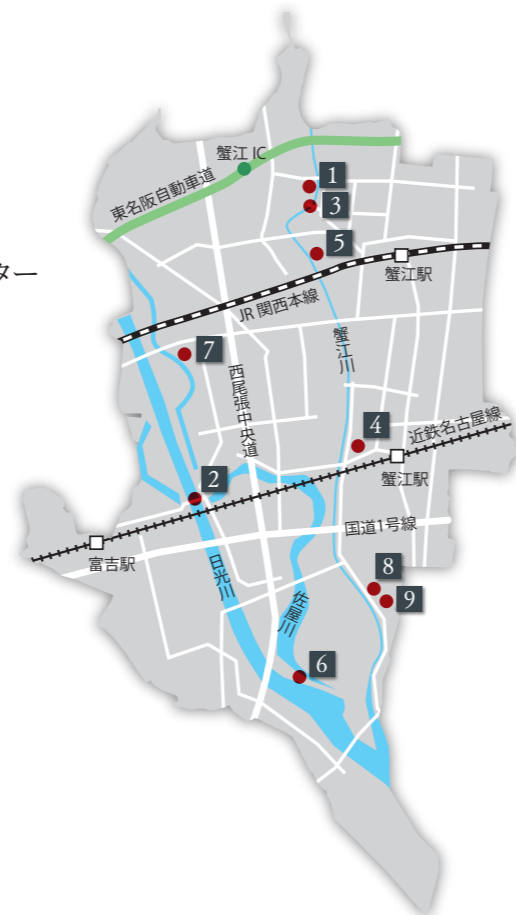
## 車で

- 伊勢湾岸自動車道 湾岸弥富IC ← 約20分 → 蟹江市街地
- 東名阪自動車道 蟹江IC ← 約5分 → 蟹江市街地



## ショートムービーロケ地一覧

- 蟹江町観光交流センター祭人(さいと)
- サンサンブリッジ
- 御葎橋(みよしばし)
- 銭洗尾張弁財天 富吉神社
- 善敬寺
- 日光川堤防沿い
- 蟹江町旧福祉センター
- 舟入地区
- 旧舟入公民館



蟹江町にはおいしいものもたくさんあります!



かにえフィルムコミッションは  
蟹江町で撮影される映像制作を支援いたします。

映画監督・堤幸彦監督の協力を得て、蟹江町出身の探偵小説家・小酒井不木(こさかい ふぼく)のミステリー作品を原作としたショートムービー「死体蠟燭」「安死術」を制作しました。

YouTube にて **絶賛公開中!**

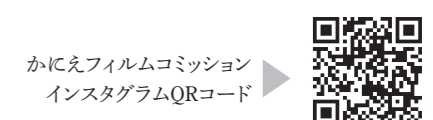
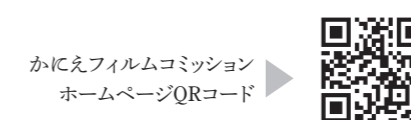
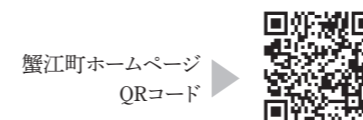


【死体蠟燭】



【安死術】

蟹江町ホームページ、かにえフィルムコミッションホームページよりご覧いただけます。





# ショートムービーロケ地めぐり

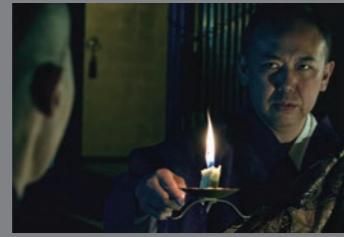
## 昭和30年代の風景が見どころ

蟹江町が制作した2本のショートムービーはいずれも町出身の小酒井不木の小説を映像化しました。

### 【小酒井不木について】

小酒井不木は蟹江町出身のミステリー作家で、大正から昭和初期の間に活躍した日本探偵小説界の草分けといえる人物です。39歳という若さで急逝したものの、彼が残した140作以上の作品はミステリー界において高い評価を得ており、江戸川乱歩や横溝正史にも大きな影響を与えたとされています。

## 死体蝋燭



### 【あらすじ】

ある嵐の晩、和尚と小坊主の法信は寺の本堂から怪しい物音を聞く。暗闇のなか、蝋燭の灯りだけを頼りに見回りをする2人。すると、怯える法信に対して和尚の口から蝋燭に隠された衝撃の事実が告げられる。

### 1 ミステリー女子 会話シーン

蟹江町観光交流センター祭人(さいと)



### 2 蟹江町の風景①

サンサンブリッジ



### 3 蟹江町の風景②

御葎橋(みよしばし)



### 4 蟹江町の風景③

銭洗尾張弁財天 富吉神社



### 5 本ショートムービーの舞台

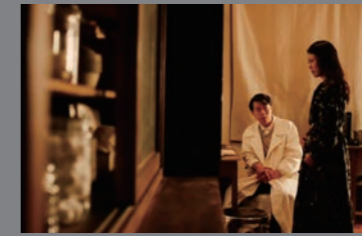
善敬寺



蟹江町は、6本の川が流れる水郷の町。川や橋の風景が多数存在し、銭洗い弁財天も今回のロケ地となりました。ショートムービーの舞台となった善敬寺も蟹江川沿いにあります。

## 安死術

あんしじゅつ



### 【あらすじ】

患者が安らかに死ぬためには安死術は必要だと、誰にも内緒で死ぬ間際の患者に術を施していた医者がある事件を通じてその信念はおろか、医者をも辞めてしまうでき事が起こってしまう。

### 6 舞台は昭和30年代の蟹江町

日光川堤防沿い

日光川の堤防沿いの小路にて撮影。遠くには山が見え、橋を渡る電車も見られます。季節によってはすきが生い茂り、昔ながらの風景となります。



### 7 診療所でのシーン①

旧福祉センター

このシーンでは蟹江町の公共施設である「旧福祉センター」を利用しました。この施設は一棟貸しができますので、各種場面に応じたセット組みをすることが可能です。



### 8 入り組んだ路地も町内にいっぱい

舟入地区

蟹江町には多くの小路が点在しており、レトロな景色がいっぱいあります。ここは漁港もあったことから特に珍しい景色に遭遇することも！



### 9 診療所でのシーン②

旧舟入公民館

診療所前のシーンは、旧舟入公民館前で撮影しました。このような建物が蟹江町には、まだまだいっぱい残っています。

